

- 問1 アフリカ大陸の地図を確認すると、経線や緯線を利用した直線的な国境線が多く見られます。このような国境線が画定された歴史的背景と、その後の影響について述べた文として最も適切なものを選びなさい。 (2021年 奈良県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|---|--|---|
| 1. ヨーロッパ諸国による植民地支配の際、現地の民族分布を無視して一方的に境界線が引かれたため、独立後も紛争の原因となった。 | 2. 民族自決の原則に基づき、アフリカの各民族が話し合いを通じて、公平に資源を分配できるよう直線の境界線を定めた。 | 3. 第二次世界大戦後に独立を達成した際、レアメタルの産出地域を周辺国で共有するために、国際連合が新たに引き直した。 | 4. 広大な砂漠や熱帯雨林において、山脈や河川などの自然の地形を正確に境界線として利用した結果、直線的な国境となった。 |
|--|---|--|---|
- 問2 古代エジプトにおいて、天体観測が発達し「太陽暦」が作られた背景として、ナイル川の自然環境と農業の関係から説明したものととして最も適切なものはどれですか。 (2026年 茨城県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|--|--|--|
| 1. ナイル川が定期的に氾濫する時期を予測し、農作業の計画を立てる必要があったため | 2. ナイル川の上流にあるピラミッド建設現場へ、石材を運ぶための増水期を知るため | 3. ナイル川の交易路が地中海とつながる時期を特定し、麦の輸出額を増やすため | 4. ナイル川の急激な水量の減少を予測し、砂漠化を防ぐための灌漑施設を稼働させるため |
|---|--|--|--|
- 問3 オーストラリアの都市であるメルボルンにおいて、ヨーロッパ諸国の都市に見られるような重厚な石造りの建築物や教会が立ち並ぶ景観が形成された歴史的背景として、最も適切な説明はどれですか。 (2026年 奈良県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|--|---|--|
| 1. アメリカ合衆国の統治下で、キリスト教の布教とともに西洋的な都市開発が進められたため | 2. 金鉱の発見以降、多国籍な移民がそれぞれの国の様式を持ち寄って折衷的な街作りを行ったため | 3. オランダがインド洋貿易の拠点として開発し、自国の港町を模した景観を作り上げたため | 4. イギリスによる植民地支配を受け、支配国の文化や建築様式が強く反映されたため |
|--|--|---|--|
- 問4 メソポタミア文明において生み出され、現代の私たちの生活における「時間」や「暦」の考え方の基礎となっている数学的・天文学的知識の組み合わせとして適切なものはどれですか。 (2017年 三重県公立入試 類似)
- | | | | |
|-------------------------|-----------------------|-----------------------|---------------------------|
| 1. 1週間を7日とする制度と、60進法の活用 | 2. ゼロの概念の発見と、十進位取り記数法 | 3. 二十四節気の導入と、太陰太陽暦の作成 | 4. 1年を365日とする太陽暦と、10進法の活用 |
|-------------------------|-----------------------|-----------------------|---------------------------|
- 問5 中国の河南省安陽市にある「殷墟（いんきょ）」と呼ばれる遺跡から大量に出土し、当時の王朝の存在を証明する決定打となった史料を、その特徴に基づいて説明しているものはどれですか。 (2025年 大阪府公立入試 類似)
- | | | | |
|-------------------------------------|--------------------------------------|-------------------------------------|----------------------------------|
| 1. ピラミッドの内部に描かれており、王の復活を願う呪文が記された資料 | 2. パピルスと呼ばれる植物の茎から作られた紙に、当時の法律を記した資料 | 3. 亀の甲羅や動物の骨に刻まれており、占いの内容が記録されている資料 | 4. 竹を細長く割ったものに、官僚の採用試験の内容を記録した資料 |
|-------------------------------------|--------------------------------------|-------------------------------------|----------------------------------|
- 問6 日本の原始・古代における4つの代表的な資料（打製石器、青銅器、埴輪、和同開珎）を、出現した時期が古いものから順に並べたものとして正しいものはどれですか。 (2014年 愛媛県公立入試 類似)
- | | | | |
|---------------------------|---------------------------|---------------------------|---------------------------|
| 1. 打製石器 → 青銅器 → 和同開珎 → 埴輪 | 2. 青銅器 → 打製石器 → 埴輪 → 和同開珎 | 3. 打製石器 → 埴輪 → 青銅器 → 和同開珎 | 4. 打製石器 → 青銅器 → 埴輪 → 和同開珎 |
|---------------------------|---------------------------|---------------------------|---------------------------|
- 問7 11世紀末から始まった聖地エルサレムの奪還を目指す十字軍の遠征が、その後のヨーロッパ社会に与えた歴史的な影響として、最も適切な説明を選びなさい。 (2022年 山口県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|---|--|---|
| 1. イスラム教の教えがヨーロッパ全土に浸透した結果、キリスト教に基づいた中世の封建社会が崩壊し、新しい宗教国家が誕生した。 | 2. エルサレムを恒久的に奪還するという当初の目的は達成できなかったが、イスラム世界との接触を通じて東西の文化や経済の交流が活発になった。 | 3. 聖地の奪還に完全に成功したことで、ローマ教皇の権威が絶頂に達し、イスラム勢力は地中海から完全に駆逐された。 | 4. 遠征による戦乱が続いたことで地中海貿易は完全に途絶え、ヨーロッパの都市は経済的に衰退して自給自足の生活に戻った。 |
|--|---|--|---|
- 問8 前漢（漢）の時代、大規模な防衛施設である万里の長城が、現在の中国の内陸部から黄河の北側にかけたの境界線沿いに整備されました。このように、漢が大規模な長城を維持・拡張した主な目的として正しいものはどれですか。 (2026年 埼玉県公立入試 類似)
- | | | | |
|--------------------------------|------------------------------|-----------------------------------|-------------------------------------|
| 1. 朝鮮半島や日本列島との海上貿易を管理する拠点とするため | 2. 北方の遊牧民族による侵入を防ぎ、国土を防御するため | 3. 黄河の氾濫を防ぎ、周辺の農耕地を保護するための堤防とするため | 4. 国内の反乱勢力を一定の地域に閉じ込め、中央集権体制を維持するため |
|--------------------------------|------------------------------|-----------------------------------|-------------------------------------|
- 問9 古代中国の各王朝で見られた文化や社会の様子について述べた文として、正しいものはどれか。 (2024年 和歌山県公立入試 類似)
- | | | | |
|--------------------------------------|-----------------------------------|--------------------------------------|--|
| 1. 殷の時代には、亀の甲羅や動物の骨に刻まれた甲骨文字が使われていた。 | 2. 殷の時代には、始皇帝によって度量衡や貨幣の統一が進められた。 | 3. 漢の時代には、初めて青銅器が作られ、万里の長城の建設が開始された。 | 4. 秦の時代には、西方との交易路であるシルクロードを通じて仏教が伝わった。 |
|--------------------------------------|-----------------------------------|--------------------------------------|--|
- 問10 弥生時代に現れた青銅器と、奈良時代に現れた和同開珎。これら2つの資料の使われ方や目的の違いを説明したものととして、最も適切なものはどれですか。 (2014年 愛媛県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|---|---|---|
| 1. 青銅器は主に祭りの道具などの宝物として使われたが、和同開珎は国家の権威を示し、建設費用をまかなう等の目的で発行された。 | 2. 青銅器は大陸との貿易を円滑にするための通貨であったが、和同開珎は国内の物々交換を禁止するために作られた。 | 3. 青銅器は稲作の収穫効率を高める農具として使われたが、和同開珎は寺院を建立する際の地面を固める材料として使われた。 | 4. 青銅器は狩猟の道具として実用的に使われたが、和同開珎は死者を弔うための副葬品として使われた。 |
|--|---|---|---|
- 問11 紀元前5世紀頃のアテネなど、古代ギリシャの都市国家で見られた政治の仕組みについて、その特徴を説明したものととして適切なものはどれですか。 (2022年 宮城県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|---|---|---|
| 1. 広大な領土を統治するために、各地に知事を派遣して徴税を行う仕組みが整えられていた | 2. 河川の治水を目的とした強力な王権のもとで、官僚による中央集権的な政治が行われていた。 | 3. カースト制度と呼ばれる厳しい身分制度があり、特定の身分のみが政治を独占していた。 | 4. 労働を奴隷に依存する社会構造のもと、市民が直接話し合いに参加する政治が行われていた。 |
|---|---|---|---|
- 問12 1202年にイタリアのヴェネチアを出発し、ローマやコンスタンティノープルといった都市を経由してエルサレム方面へ向かった十字軍の遠征路に見られるように、この時代の出来事が都市の発展に及ぼした影響について述べた文として正しいものを選びなさい。 (2022年 山口県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|---|--|--|
| 1. 遠征の輸送や兵站を担ったイタリアの諸都市が、地中海貿易の主導権を握ることで商業的に大きく繁栄した。 | 2. コンスタンティノープルが遠征軍の拠点となったことで、東ローマ帝国は軍事力を増強し、イスラム勢力をアジアから一掃した。 | 3. 遠征路となった都市はすべて戦火によって破壊され、それまで維持されていた地中海の都市ネットワークは消滅した。 | 4. ヴェネチアなどの都市は、宗教的な目的を優先して商業活動をすべて停止したため、市民の生活は困窮した。 |
|--|---|--|--|